

祈禱会の皆様、

おはようございます！（夜の祈禱会の皆様、こんばんは！）

祈禱会の時間です！

【お知らせ】

次週 7 月 1 日（水）から朝と夜の祈禱会を教会で再開致します！

新型コロナウイルスの対策として、場所は礼拝堂で、時間も 1 時間に短縮して行いたいと思います。

皆様にまたお会いできますことを楽しみにしています！

尚、祈禱会レジュメの配信は、基本的には今回をもって終了とさせていただきます。今後も社会情勢により必要が生じた時には配信致します。

これまでありがとうございました！

【テーマ】「ソロモンの箴言 II」-②王座の周りでの振舞い

箴言の 5 つ目の詩集（27:1-29:27）では、大きなテーマを多数取り扱っています。今朝はその中の最初のテーマ、「神と王の王座において」の中の、「王座の周りでの振舞い」についての知恵を学びます。

【聖書のみ言葉】 箴言 25:6-10 を読みましょう。

【解説】

宮廷で仕える人は、謙虚であり（6-7a）、入念に準備し（7b-8）、秘密を守る（9-10）ことが大切です。

自分よりも高い地位にいる人たちの前で、自分の地位を高く上げようと振る舞うのではなく、謙虚でありなさい。自分で自分を高く上げようとして王に下げられるよりは、謙虚でいて王に高く上げてもらった方が良いでしょう。このみ言葉は、正しい方法で昇進することを勧めています（マタイ 18:1-4; ヨハネ 13:14-15; 3 ヨハネ 9, 10）。

犯罪を目撃したからと言って、焦って起訴するのではなく、裁判に向けて入念に準備するほうが賢明です。そうでないと、不完全な目撃情報であったために裁判に負けた後、相手が辱めてきても、どうしようもないからです。イエス様も段階を踏むことの大切さを教えました（マタイ 18:15-17）。

裁判に関する秘密を守ることも大切です。そうでないと、訴えを「聞く者」である王は、あなたを有罪にして、あなたへの非難は終わることがないでしょう。

【適用】

謙虚であること、焦らずに入念に準備すること、秘密を守ることは、宮殿に仕える人だけでなく、私たちの日々の生活における様々な人間関係でも当てはまるのではないのでしょうか？自分で自分を高く上げようとするのではなく、謙虚さをもって、主が高くして下さる時を待つことは大切でしょう。何かしなければいけないという思いに駆られる時、感情が先走って焦ってしまうものです。しかし、焦ると好ましくない結果になることも多々あります。入念な準備の中で、神様のみ旨と知恵を求めましょう。神の時を待つことは信仰の訓練です。互いとの人間関係を深めるために秘密を守ることも大切です。主は私たちの秘密を言い広めるようなことはしません。だから私たちも心を主に開きます。互いに秘密を守るように心掛けましょう。

【祈り】 下記の祈りの課題を覚えて祈りましょう。その他にも個人的な祈りの課題がありましたら、祈りましょう。

ありがとうございました！また次週の祈禱会に配信します！

百合丘キリスト教会

川井信雄

(「祈禱会の時間です！」の受信をご希望の教会員の方には転送して下さい。その他の方で、通常祈禱会に来て下さっている方にもどうぞ。その際、次回直接メールできるように、私にも CC して頂ければ感謝です。)